

第97回 健康公開講座

ひとりひとりの人命救助

～ Let's BLS ～

一般財団法人 防府消化器病センター

防府胃腸病院 医師 柿本 忠俊

BLSプロバイダー / ACLSプロバイダー

開催日：平成26年8月4日（月） 午後7時～

会場：防府市地域交流センター

一般財団法人 防府消化器病センター 公益事業部

〒747-0801 山口県防府市駅南町14-33

TEL 0835-25-8707

http://www.hofu-icho.or.jp

あなたの行動で救える命があります

BLS (Basic Life Support)

一次救命処置



2

あなたの行動で救える命があります

BLS (Basic Life Support)

1992年: AHA(American Heart Association)がガイドラインを作成

国際蘇生法連絡委員会(ILCOR)の発足

1993年: 日本医師会、救急蘇生法教育検討委員会の指針作成

1997年: 心肺蘇生法に関するILCORの勧告

2000年: AHA新ガイドライン作成(以後5年毎に改訂。)

2001年: 日本救急医療財団 心肺蘇生法委員会(JRC)による指針作成

3

あなたの行動で救える命があります

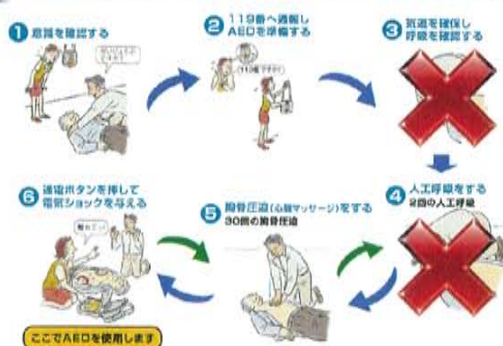
救命の連鎖



4

あなたの行動で救える命があります

従来の心肺蘇生法(CPR 2005年度)



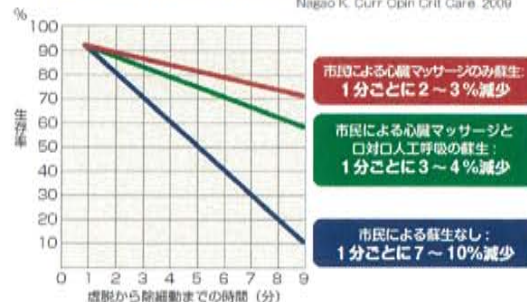
5

あなたの行動で救える命があります

人工呼吸よりもまず心臓マッサージ!!

虚脱(心停止)から除細動(AED実施)までの時間と生存率

Nagao K. Curr Opin Crit Care 2009



6

あなたの行動で救える命があります

必ず周囲を確認!



7

あなたの行動で救える命があります

それでは実践!

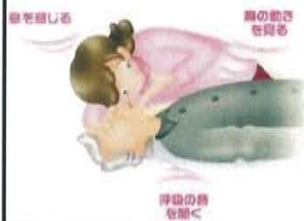


8

それでは実践！

3 呼吸の確認

お顔を上げ、口元に頬を寄せ、呼吸の確認をします。



◎10秒以内で判断を。
⇒迷ったら無いと判断して次へ移る。

◎死戦期呼吸：
しゃくりあげるような呼吸
⇒心停止として扱う。

◎気道確保は不要。

9

それでは実践！

5 息・胸・体の動きもなければ、30回の心臓マッサージ



◎人工呼吸は無理なら不要です。

◎頸動脈触知は医療従事者のみ。

◎少なくとも1分間100回以上。

10

一番重要！心臓マッサージ



◎圧迫部位は両方の乳頭を結んだ線の真ん中。
(胸骨の上から2/3の位置になります。)

◎手をしっかり組み、手の付け根に体重をかけて押す。

11

一番重要！心臓マッサージ



◎腕・肘を垂直に伸ばし、肩が手の真上にくるようにする。

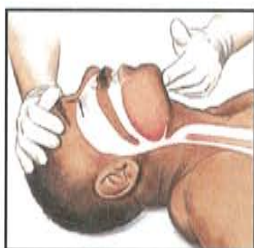
◎胸郭が少なくとも5cm沈むまで圧迫し、その後元に戻るまで十分に戻す。

◎中断をできるだけ少なくする。
疲れてきたら交替も必要！



12

人工呼吸はできる場合だけ。



◎頭部後屈・顎先拳上し気道確保。
(頸椎損傷の疑いがある方には禁止です！！)

◎鼻をつまみ相手の口を大きく覆って約1秒間の吹き込みを二回。



AEDについて

14

AED

Automated **E**xternal **D**efibrillator
自動 体外式 除細動器

突然死の原因となる異常なリズムを起こした心臓に電気ショックを与えて正常なリズムに戻す器械です。

◎電極を付けると器械が自動的に心電図を解析します。

◎電気ショックが必要な場合のみ、

自動で充電を行い、ボタンを押す



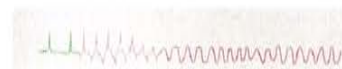
15

除細動って何？

心室細動を ⚡ 電気ショックで取り除くこと

【心室細動】

心臓が痙攣してポンプの役割を果たせず、血液を全身に送り出せない状態



【心室細動を起こした心電図】



電気ショックで規則正しいリズムに戻す

【正常なリズムの心電図】

16

なぜAEDの設置が必要なのか



AHA(アメリカ心臓協会)ガイドライン2000

病院外では**5分以内**に除細動

救急車到着時間の全国平均は**約6分**

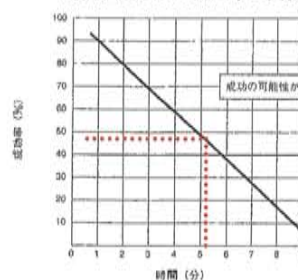
しかし……

傷病者が倒れてから通報するまで時間 **4~5分**
 通報から救急車到着までの時間 **6分**
 救急車到着から傷病者までの時間 **2~3分** } **12~14分**

17

早期の除細動が大切！

時間経過による蘇生率の変化



“5分で約50%の救命率”

救急救命士の到着を待って
12~13分では……

AHAガイドライン2000より

3分以内に除細動ができれば4人に3人は助かると言われています。

AED使用方法



19

AED使用時の注意点(1)

傷病者が以下の状態であることを確認

- (1) 意識がない
- (2) 循環のサイン(呼吸、せき、体の動き)がない
- (3) 8歳以上であること
- (4) 25kg以上であること

20

AED使用時の注意点(2)

- 電極は素手にしっかりと密着させる
- 汗などで体表面が濡れていたらタオル等で拭く
- 胸毛が多い(電極が浮いてしまう)場合、胸毛を処理してから電極を貼る
- ペースメーカーが植え込まれている傷病者の場合は、ペースメーカーから3cm以上離して電極を貼る
- 電極を貼る位置にある**湿布や医薬品**は剥がし、胸部をふき取ってから電極を貼る
- 解析中・放電中は全員が傷病者から離れる
- アクセサリは、簡単に外せるものは外し、それ以外は電極の下に入らないようにする
- 傷病者が回復した場合、救急隊が到着するまでは、電極は付けたまま、電極ONの状態ですぐ待つこと



21